

【 歳入歳出試算の考え方 】

	項目	28年度	29年度	30年度以降
歳入	町税	28年度決算額	29年度6月補正後予算額	税務課試算値
	地方譲与税	〃	〃	28決算額と同額を計上
	利子割交付金	〃	〃	〃
	配当割交付金	〃	〃	〃
	株式等譲渡所得割交付	〃	〃	〃
	地方消費税交付金	〃	〃	H31まではH29予算ベースで計上。H32以降はH31.10より税率が10%になると想定して試算。
	自動車取得税交付金	〃	〃	28決算額と同額を計上
	地方特例交付金	〃	〃	〃
	地方交付税			
	普通交付税	〃	〃	28年度交付決定額をもとに、基準財政需要額に参入される公債費分を勘案のうえ推計
	特別交付税	〃	〃	H28決算額より交付見込額を320百万円で据置き
	交通安全対策特別交付	〃	〃	28決算額と同額を計上
	分担金・負担金	〃	〃	〃
	使用料・手数料	〃	〃	〃
	国庫支出金	〃	〃	歳出計上事業の財源より積み上げ。
	県支出金	〃	〃	〃
	財産収入	〃	〃	28決算額と同額を計上
	寄付金	〃	〃	〃
	繰入金	〃	〃	29年度当初予算を基本に加速化交付金事業分および公共施設移転等事業にかかる償還額について基金繰入を計上。 ふるさと応援基金（ふるさと納税）は前年度寄付額（積立）と同額を翌年度基金繰入。
	繰越金	〃	〃	ゼロ計上
諸収入	〃	〃	28決算と同額を計上	
地方債	〃	〃	各年度の普通建設事業等充当分を計上	
臨時財政対策債	〃	〃	29決定額と同額を計上	
歳出	人件費	28年度決算額	29年度6月補正後予算額	①職員給与：積み上げによる推計（定期昇給・昇格を反映、職員の新陳代謝を反映） ※新陳代謝は退職（H29.3.31退職）の翌年度（H29.4.1採用）に大卒者を採用するものと想定。 ②議員報酬：29当初予算と同額を計上 ③特別職報酬：29当初予算と同額を計上 ④その他人件費：29当初予算と同額を計上
	物件費	〃	〃	24～28年度決算額を基に推計。事業費が10百万円程度を上回る特筆すべき事業は別途試算。
	維持補修費	〃	〃	29当初予算と同額を計上
	扶助費	〃	〃	高齢者、障害者、児童の分野ごとに個別に試算
	補助費等	〃	〃	28年度決算額を基に推計。事業費が10百万円程度を上回る特筆すべき事業は別途試算。
	投資的経費	〃	〃	
	普通建設事業費	〃	〃	個別事業の積み上げによる試算
	災害復旧事業費等	〃	〃	H18～28年度決算額を基に推計
	公債費	〃	〃	新規発行債を含めた試算
	繰出金	〃	〃	各特別会計ごとの試算額を積み上げ
その他	〃	〃	29当初予算と同額を計上	